

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
公衆栄養学概論		塩原 明世	講義	2	後期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	栄養士免許必修 栄養教諭二種免許必修			
学習目標	人々の QOL 向上のために正しい食生活の指導ができる栄養士になることを目的として、公衆栄養の概念、公衆栄養活動の理論的根拠および実践活動についての基本的な知識を習得する。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	公衆栄養の歴史	公衆栄養学の必要性および管理栄養士・栄養士の役割について			
2	公衆栄養の概念	WHO 憲章、生態系と食料・栄養、食物連鎖その他の要因をふまえた公衆栄養活動について			
3	わが国の健康問題	日本人の医療統計の変化について			
4	国民健康・栄養調査	国民健康・栄養調査の目的、沿革について			
5	国民栄養の推移、現状、課題	国民栄養の現状と問題点について			
6	食習慣と健康・疾病	食生活と生活習慣病について			
7	栄養疫学	栄養疫学の概要、食事摂取量の測定方法について			
8	食料需給	食糧需給の動向、食料自給率と食料輸入の動向について			
9	人口と食料	少子高齢化社会、人口と食料の関係について			
10	日本人の食事摂取基準	食事摂取基準の公衆栄養活動における活用について			
11	わが国の健康・栄養政策（1）	健康増進法、健康日本 21 について			
12	わが国の健康・栄養政策（2）	特定健診・特定保健指導について			
13	わが国の健康・栄養政策（3）	食生活指針、食事バランスガイド、特別用途食品など			
14	公衆栄養マネジメント	マネージメントサイクル、ヘルスプロモーション、プリシード・プロシードモデルについて			
15	諸外国の健康・栄養・食料問題	先進国・開発途上国の現状および問題点、諸外国の栄養政策について			
参 考 書	小倉巻 和子他編著 Nブックス 三訂 公衆栄養学 2010				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	自主的にノート作成をすること。毎回、重要なポイントは小テストを行う。				
評価の方法と時期	定期試験のみならず、毎回の小テスト・授業態度を含め、総合的に判定する。				